

各 位

学校現場での「いのち と がん・小児がん を学ぶ」教育推進のお願い

全国の小中学校・高校において、「いのち と がん・小児がん」教育がより一層推進されることを願ひ、「いのち と がん・小児がん を学ぶ本を学校に届けよう！」プロジェクトを進めています。

その思いをご理解賜り、「いのち と がん・小児がん」教育の実践を学校現場により広く根づかせていただきたくお願い申し上げます。

今、いじめ・自殺・虐待・心の病・少年犯罪など、いのちが粗末される出来事が続いています。家族や人との絆も崩れかけています。いのちを大切にすることを育むために、子どもたちの心に届く「いのちの授業」がますます求められています。

また、日本人の二人に一人は、がんになる時代です。毎年、新たに約二千～二千五百人の子どもが小児がんになっており、子どもの病死原因の第一位は小児がんです。小児がんの子どもたちは、治療（入院・通院）や経過観察をしつつ、さまざまな困難を抱えながら学校生活をしています。小児がんの子どもにとって、学校に行けることは生きる希望です。

がんが国民病となる中、学校ではがん教育が本格的に始まっています。家庭・学校・地域などにおいて、「がん・小児がん」を正しく理解して、「いのち」を学ぶ取り組みがますます重要になっていきます。特に、学校現場においてその教育実践を根づかせていくことが切に望まれます。

その小さな一助として、新刊本『子どものための「いのちの授業」～小児がんの亡き娘が教えてくれたこと』（鈴木中人著、致知出版社）を献本いたします。鈴木中人氏は、小児がんで長女を亡くした体験をもとに、いのちの授業・がん教育・小児がん支援に取り組んでいます。その感動のメッセージは、子どもたち自身が「いのちとは」「どう生きるか」をみつめる「いのちの旅」として心に届き、きっと生きる力となってくれます。

みなさまのお力を賜り、未来を託す子どもたちに、「いのち と がん・小児がん」教育が進み、小児がん支援（ゴールドリボン活動）の輪が広がりますことを重ねてお願い申し上げます。

2019年2月吉日
お願い呼びかけ人一同

細井 創	（日本小児・血液がん学会理事長）	山下公輔	（公益財団法人がんの子どもを守る会理事長）
松井秀文	（認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク理事長）		
門田守人	（堺市立総合医療センター理事長）	山口 建	（静岡県立静岡がんセンター総長）
押谷由夫	（武庫川女子大学教授、日本道徳教育学会会長）	玉置 崇	（岐阜聖徳学園大学教育学部教授）
高木慶子	（上智大学グリーンケア研究所特任所長）	山田貞二	（愛知県一宮市立浅井中学校校長）
鍵山秀三郎	（日本を美しくする会相談役）	上甲 晃	（志ネットワーク代表）
志賀内泰弘	（プチ紳士・プチ淑女を探せ！運動代表）	水谷謹人	（みやざき中央新聞編集長）
鈴木中人	（特定非営利活動法人いのちをバトンタッチする会代表）		

役職等は2019.2時点

■「いのち と がん・小児がん を学ぶ本を学校に届けよう！」プロジェクトについて

- ・「いのちの授業」「がん・小児がん教育」「小児がん支援」啓発を願い次の活動に取り組んでいます。
 - 十歳代の子ども向けに、「いのち と がん・小児がん」を学ぶ本を出版する。
 - 本を、「いのちの授業」「がん教育」「小児がん支援」などに関わる、全国の教育委員会（都道府県、市）や関係団体（日本対がん協会等）に献本する。
 - 心ある方にもご購入いただき、その方から地元の学校などに献本してもらう。
 - 本を活用した教師向教育セミナーの企画や情報発信を通じて、社会啓発の輪を広げる。
- ・事務局＝特定非営利活動法人いのちをバトンタッチする会（代表 鈴木中人）

*本プロジェクトには、認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク様の多大なご支援を賜るとともに、アフラック生命保険株式会社様、いのちをバトンタッチする会の協賛もいただいています。

■ 新刊本について

- ・タイトル＝ 子どものための「いのちの授業」 小児がんの亡き娘が教えてくれたこと
- ・出版社 ＝致知出版社（2019年3月出版、本体価格1300円、絵・葉祥明）
- ・著者 ＝鈴木中人
 - 長女を小児がんで亡くした体験をもとに「いのちの授業」「がん教育」「小児がん支援」に取り組む。その授業は、全国で三十万人が参加し、小学校道徳の教科書（学研教育みらい）にもなる。現在、いのちをバトンタッチする会代表、公益財団法人がんの子どもを守る会評議員、認定NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク会員、厚生労働省がん対策推進協議会委員など。
- ・内容 ＝
 - 六歳までの「いのち」を精いっぱい輝かせた「小児がんの少女と家族」の実話をもとに、十歳代の子どもが、「いのち」「家族」「生死」「どう生きるか」をみつめる一冊です。三十万人が涙した「いのちの授業」の思いを凝縮。十の実話・読みやすい表現・いのちの質問・いのちのメッセージが「いのちの旅」となり、生きる力を芽吹かせてくれます。
 - がん・小児がんの教育情報も掲載。道徳科・総合的な学習の時間・がん教育・朝の会・課題図書などに活用できます。家庭・地域・職場でも、家族や仲間と読める「いのち」の本です。

■ お問い合わせ先

- ・事務局 特定非営利活動法人いのちをバトンタッチする会 鈴木中人
- ・〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南 2-7-2 東海医療科学専門学校内
電話・FAX 052- 581-8686 メール inochi.jugyou@inochi-baton.com
公式サイト <https://inochi-baton.com> 「いのちの授業 鈴木中人」で検索

以上